

『統合報告書 VALUE REPORT 2022』正誤表

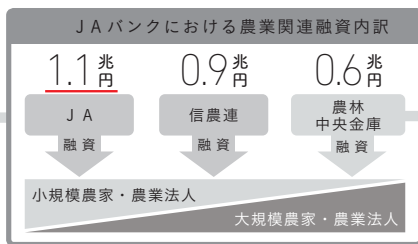
本冊子の内容を以下のとおり訂正します（訂正箇所は下線部）

P.31 J Aバンクの農業関連融資

誤

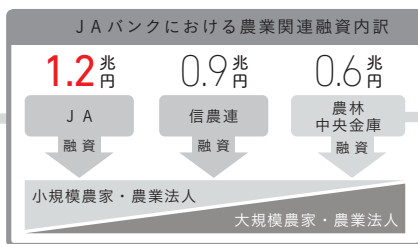


正



内 訳	
農業向け貸付	631億円
農業関連団体向け	4,132億円
公庫受託資金（農業）	1,110億円

農林中央金庫の、日銀の産業分類による狭義の農業貸出は631億円です。これは貸出金の総額約23兆円の0.27%となります。このほか、全農などの農業関連団体向け貸出と、日本政策金融公庫の受託資金を合わせた農業関連融資の総額は、5,873億円となります（信用事業を行う系統団体に対する日銀成長基盤強化支援資金等の制度資金の原資金を除きます）



内 訳	
農業向け貸付	631億円
農業関連団体向け	4,741億円
公庫受託資金（農業）	1,110億円

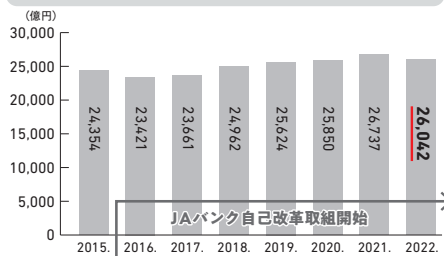
農林中央金庫の、日銀の産業分類による狭義の農業貸出は631億円です。これは貸出金の総額約23兆円の0.27%となります。このほか、全農などの農業関連団体向け貸出と、日本政策金融公庫の受託資金を合わせた農業関連融資の総額は、6,482億円となります（信用事業を行う系統団体に対する日銀成長基盤強化支援資金等の制度資金の原資金を除きます）

誤

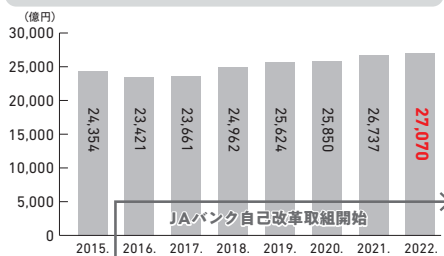


正

農業関連融資残高



農業関連融資残高



誤



正

“農”の分野で積極的な投融资 J Aバンクはこれからも「農業のメインバンク」へ

農業向けの融資についても、J AバンクはJ A・信農連・農林中央金庫で役割を分担しています。小規模な農家・農業法人の資金ニーズについては地域のJ Aが対応し、大規模な農家・農業法人などに対しては信農連と農林中金が中心になってこたえます。

この結果、J Aバンクの農業関連融資はJ Aが1.1兆円、信農連が0.9兆円、農林中金が0.6兆円で、合計2.6兆円となっています（J Aバンクが窓口となる日本政策金融公庫の受託を含む）。

“農”の分野で積極的な投融资 J Aバンクはこれからも「農業のメインバンク」へ

農業向けの融資についても、J AバンクはJ A・信農連・農林中央金庫で役割を分担しています。小規模な農家・農業法人の資金ニーズについては地域のJ Aが対応し、大規模な農家・農業法人などに対しては信農連と農林中金が中心になってこたえます。

この結果、J Aバンクの農業関連融資はJ Aが1.2兆円、信農連が0.9兆円、農林中金が0.6兆円で、合計2.7兆円となっています（J Aバンクが窓口となる日本政策金融公庫の受託を含む）。